



市制の實施で

青沼町長上京 起債關係をも携へて

平町の市制認可は来る六月一日からと傳へられ書類の上にて於て検討中であつた主務省では近く係官を派して實地調査をなすものゝ如く同調査は少なくとも數日を要する模様であつて此の復命が終り縣を通じて正式告示を見るまでは前記の六月一日に至るらしく右及び大藏省の起債に關し公會堂の建築に鐵材を要するたの具申その他につき青沼町長は今四日上京した

大町接續路 近く開通

全地主諒解して 平町の大通りから鎌田町遊

四町十八ヶ村の 消防組聯合檢閲

来る九日平町に於て 少年消防檢閲もある

半善管下四町十八ヶ村消防組 四千名の春季聯合檢閲は衆議 町村の順に被服檢閲並びに入 總選舉のため繰延べられてあ りたが来る九日執行に決した當 日は午前七時四十分着前に整 到平消防組を番外として 内郷 好間 神谷 玉川 豊間 平達 鹿島 小名濱 高久 赤井 夏井 湯本 警崎 永戸 箕輪 飯野 上

日刊 日四月五
日刊 日四月五
日刊 日四月五

常講講座

コンツェルンとは三井三 菱の如く銀行、商事、 保險、製鐵、製糸等々 各種關係を指す統 一し各會社は法律的に 獨立しては資本や利 益の點で結びついてあ る企業の形態を云ふ、

草野村議の 繰上選舉

廿五日を八日に 石城郡草野村では本月二十五 日が村議改選であるが通々農 争中である

平町農業倉庫の 在米一萬五千俵

昨年より九千俵多い

平町農業倉庫の利用者は近年 増加して現在の入庫 米一萬五千俵を算し昨年同 期の六千俵に比較せば九千俵 の増であるが是れは地元石城 の生産米のみでなく双葉郡方面 で總額十萬回弱である

客貨車の入換調査 十九日から廿一日迄三日間

明五日平驛で打合せ

鐵道水戸事務所管内の水戸、 平、下館三驛に於て行はれる 客貨車入換調査は平驛 から此の打合せの爲め平驛の 客貨車入換調査は平驛 から此の打合せの爲め平驛の 三日間に亘り同作業の時間か ら努力並びに費用等に關し詳 細なる調査ある筈であるが右 支區長、山崎平驛長及び各係 長は從來各驛に及ぶ調査を行 助役も併せて協力をなす

緬羊の共同處理 本年は七〇錢高

十八日平第三校に於て

十二年産生緬羊共同處理は 必ず適當なるスカーチングを 来る十八日平第三小學校に於 て實施されるが石城の飼育は てスカーチング羊毛及び尻の 近來順みに増加し現在二百頭 毛等は一組合毎に取纏めて前 に選してゐる右羊毛の出荷は 記の期日前に検査場に持ち込

むことになつてゐる本年の相 場は左記の如く前年に比較し て一キロに付平均七十錢高で ある

平驛の四月の貨物 一八六九圓增收

發着共に數量は減少したが 平驛に於ける去四月中の貨物 取扱高は發送八五八六ト ン(昨年同月九六八九ト ン) 四六一ト ン(昨年一七二五 九ト ン) 收入一萬三千五百九 十三ト ン(昨年一萬一千七百二 十四ト ン) で前年に比すれば數量 に於ては發着共に減つてゐる が收入に於ては一千八百六 十九圓を増加した數量の減少 したる原因は磐城炭礦發電所 の燃料とアスカラの動きが 少ないためで之れと反對に收 入の増加は發送物資が遠距離 になつた地元物産の取引範圍 が廣まつたことによるもので 着送貨物の主なるものは左記 の如くである

上岡村議選舉

双葉郡上岡村の村議改選は來 月十一日に行はれるが現在の 立候補者は十二名の定員に對 し左記十六名の由

- 山田六郎 但野芳藏 遠藤 直衛 林源 宇佐美己之助 猪狩章吾 坂本政次郎 小 坂定藏 林一見 坂本爲之 助 坂本茂 横田信由 村 井仁輔 白上一郎 杉本庄 吉 遠藤勇 坂本梅吉

出及で隣家に 暴れ込む

堂の前の溝屋 一六八 鐵屑六七九 鹽一 二八 石炭一三五 煉瓦屑 (品川白の取崩し)一九三 到着木材二二七ト 石炭 七九七四 米一〇九 夏蜜 方に暴れ込み同人の妻女は

壽司、天井ん 御料理仕出し

電話 七二八番 新設 平町字南町 喜久水

日本精神より見たる 元祿の快擧

一切事は精神の所産であり て思ひに凝れる、實に煩惱を 精神は本來空であり、人 離れぬ思ひであります、然る はその本來の面目に把住しな ければならぬとす時空の思 念は永遠に不生不滅のもので 念であり、苦若難難實に 神の根柢であります、我々は 云へ忘れんとし忘れ得ざる その思ひも今や残る所なく果

學專年報審查

石城郡の學專年報書に關する 審査會は来る二日平町役場に 於て行はれる

運搬夫の轢傷死

石城郡警崎村の第二警署長倉 炭坑運搬夫竹内浩一(二四)は 去二日坑口に於て誤つて轉 げ炭車の下敷となつて轢傷同 坑局の手當を受けたが、 なく死した

受檢組合表彰

縣警檢支所管内に於ける受 檢組合では同支所の主催で來 月七日午前九時から平町々會 議事堂に幹部會を開き優良組 合の表彰式を舉行すると

磐城炭坑の火事

石城郡内郷村の磐城炭坑火坑 機械場から去月二十九日火災 を起した原因につき平町では 放火でないかと視察職工立花 今晩は南西の風、晴(時々曇) 明日は南の風、晴(時々曇) (小名濱測候所)

農業の発展

天然柴栗の接木法

品質改良にも成功
山村経営打開の助
恵まれない東北地方山村民の
経済打開の一助として安価な
経費と全剩努力を利用してや
れる天然柴栗の接木をば山
形縣最上郡眞狩川營林署の技
手稲葉下雄(四〇)氏が研究の結
果同接木によつて品種改良に
成功し秋田營林局では本年三
月稲葉技手を講師として此の
接木法を全管内に指導普及中
であるが該接木は穂木と砧木
との切断面に於ける形成層の
接ぎ合せを行つて融合組織の
發達をうながし同一体となつ
て肥大成長させるもので無精
繁殖によるため母体の性能を
失はず昭和九年の大凶作にも
見事に結實して久しい貯蔵に
も耐へ得ることが實證された
ものである、接木の概要を上
ぐれば次の如くである、
採穂、採穂の母体は三十年
乃至四十年ぐらゐで結實量
多く抵抗力の強い優良品種
を選ぶのが理想的である、
母体の衰弱を防止するため
集團的に採取するを避けそ
の量はパーセントを超さぬ
程度にとめる、
採取調整した穂木は二十三
本を一束として葉で結束し
品種毎に紙札をつけ芽の損
傷を防ぐため巾三十センチ、
二米の管で周囲をまき、細
で縛つて荷造りの上可及的
速かに貯蔵個所まで運搬す
る採穂の季節は三月中が最
も活潑が良好である。

正確な体温計
なる一寒暖計
計量器指定販賣
山野邊藥局
平町丁目付

牛も豚も優良品の自慢
肉の御 三三三 平町 用命は 三三三 用町

品目	品名	品目	品名
月カツレツ	チキン	水エビ	ハヤシ
ホヤク	親カツ	木フライ	オム
チヤク	親カツ	金コロッケ	ラム
土フライ	親カツ	土フライ	ラム
土カツ	親カツ	土カツ	ラム
土カツ	親カツ	土カツ	ラム
土カツ	親カツ	土カツ	ラム



特にマルチモのランチは...
材料のおまかせを願つて居る為め其の節々のおいしい新鮮な物を御進め出来ましてので御華客様からいつも御好評を戴いて居ります。

RESTAURANT MARUTOMO
堂食モトルマ
平町停車場通

和洋銅鐵、金物問屋
店商屋釜
九九・九電

1937年の尖端を行くー
パラソル
スプリング・シヨール
◇色とりどり種々陳列◇
理想的カラーワイシャツ出現
カラーに最も特徴ある=純無し仕上げ
ザ ニュウ
ウエスタン・シャツ
ポプリン地製

ス・イ・ン G・H・N 元話
ゴルフポートワイン
甘味葡萄酒 1・1・0
飲用の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です
平4 ツルヤ 電140
(平2) 西村屋藥舗 (電3)

産科、婦人科専門
根本醫院 (平町南町)
病室入院随時
手術室完備
根本貞雄

レストラン
サロシ
町田平 二五三電

産科婦人科 長木村寅次郎
外科 醫學博士 内木宗八
藥局 藥劑師 大岩俊雄
平町新川町九一
入院随時
病室完備
木村病院
電話一六四番

齒科開業
此の度左記の處に診療所を開業仕り候間此段御通知申上候
診療科目
口腔外科、補綴科、保存科、齒列矯正科、小兒齒科、(其他齒科一般)
平町日町(藤田女學校前)
齋藤齒科醫院
齋藤賢三

開院
皮膚科、泌尿器科、性病科
診療時間
午前八時より午後九時まで
院醫尻江
平町日町(舊山内醫院跡)電話六九一

債券
平町仲間町(申込次第詳報呈上)
横山商店債券部
電話二七一〇
振替東京九〇六一〇